

学園タイムス

Sagaseishigakuen times

Vol.2

- 発行日：平成25年8月1日
- 発行元：社会福祉法人 佐賀整肢学園
- 発行者：理事長 中尾清一郎
- 編集：法人広報誌編集委員

～唐津市相知町 見返りの滝のあじさい～



社会福祉法人 人を支える 生活を支える

佐賀整肢学園

SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

巻頭言

僕の甲子園は終わった

社会福祉法人 佐賀整肢学園 副理事長
からつ医療福祉センター センター長 原 寛 道



今年7月4日に、九州沖縄地区重症児施設経営研究会が佐賀整肢学園こども発達医療センター主催で開催されました。事務長部会や看護部会では、協議事項が山積みであり、時間不足となるほどの熱心な討議が行われました。施設部会では、私がファイルメーカー Pro を利用した給食管理システムを講演しようと思っていたのですが、今年度は労働契約法が改正されており、「経営責任者はこの内容を熟知していなければならない」と警告する意味で社会保険労務士による講演と、私からのミニ講演と全体協議を行いました。ただし、九州といえど各施設の職員の雇用形態は相当にばらつきがあり、対応はそれぞれの事情でやっていくしかないようです。

「経営責任とは何だろう？」当法人の施設長等連絡会議でも、この問題については熱心に討議しています。会社であれば、経営者、社員、株主が三竊みで自分の権利を主張し合います。福祉施設には株主はいませんが、受益者である利用者が株主にあたります。ただし会社株主と違って弱い立場なので、権利主張がしにくい状態ですし、その場も与えられていません。だから経営者である我々は、株主の代弁者も兼ねなければなりません。利用者に対しては良いサービスを継続的に提供できるような経営をしなくてはならないし、サービス提供を行う職員が楽しく働ける職場でなくてはなりません。この両立が経営です。両立どころか相反する事がしばしばありま

しょうが、それでも良いバランスが必要です。良いバランスが得られるよう、最良の方法を選択したいと思っています。

こうした深刻な悩みの中、同じ7月にはゴルフアマチュア選手権予選会がありました。時間不足の中、自分なりに要領よく最高の仕上がりができたと本番に臨みました。スタートホールで、4番ウッドでフェアウェイ真ん中をとらえ、「よしよし」と安堵しましたが、第二打9番アイアンがザックリし、全英オープンタイガーウッズみたいに、ダボをたたきました。あとは不幸の連続でした。僕の今年の甲子園は早くも7月で終わりました。

今朝は早起きして、キュリーの棚を解体して、身体障害者支援施設入所中のOさんと一緒に、ミニトマトをちぎって食べて、洗濯して、外来マイ診察室に行き、破損した机上のMacG4をフォーマットして、Mac ibookで溜まった産業医の雇入れ健診の整理をして、手書きで県に出す補助金の作図や作文をして、夜は三国志第二部を楽しみました。一段落したので、8月からは労働契約法改正に向けた諸規則を考えることになります。こうして忙しく立ち回ることで、お役に立っているという実感があります。おかげさまで。

各種報告

平成24年度 第7回理事会・4回評議員会（法人本部）

平成25年3月27日、こども発達医療センター会議室において第7回理事会・第4回評議員会が開催されました。

評議員会では、かんざき清流苑のサービス付き高齢者向け住宅新築工事の起工など10件の報告を行うとともに、補正予算案、平成25年度事業計画案及び当初予算案について説明し、同意されました。

評議員会に引き続いて開催された理事会では、評議員会の同意を得た補正予算案、事業計画案、当初予算案に加え、諸規程類の改正21件、契約の承認2件、施設長の選任1件について審議され、原案通り承認されました。

平成25年度 第1回 理事会・評議員会（法人本部）

平成25年5月28日、こども発達医療センター会議室において今年度第1回の理事会・評議員会が開催されました。

評議員会では、個人情報の開示状況等平成24年度実績の定例報告を始め、8件の報告を行うとともに、前年度の事業報告、決算認定、補正予算案等3件について同意されました。

引き続き開催された理事会では、評議員会の同意を得た3件の議案に加え、在宅サポートセンターかんざき清流苑の管理規程の制定等諸規程類の制定・改正21件、託児所増築工事請負契約の締結、こども発達医療センター長の選任等の議案が審議され原案どおり承認されました。



平成25年度 新規採用職員辞令交付式（法人本部）

平成25年4月1日に、平成25年度佐賀整肢学園新規採用職員の辞令交付式がこども発達医療センター講堂で行われました。今年度の法人全体の新規採用職員は36名。新規採用者一人一人に中尾理事長が辞令書が手渡されました。厳粛な雰囲気の中での辞令交付式でしたが、それぞれが法人職員として、医療・福祉の専門職への一歩を踏み出す自覚を、新たに誓うことができた式典となりました。





平成24年度決算報告

平成24年度の決算報告は以下の通りとなりました。

資金収支計算書 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

法人総括（一般会計+特別会計6+歳出支援1）

勘定科目	予算	決算	差異
収入			
歳入支費等増収入計(1)	4,980,000	3,900,450	000,550
支出			
歳入支費等減支計(2)	4,280,000	3,284,206	916,504
歳入支費等繰越資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	15,054	△ 15,054
収入			
経常収入計(4)	6,082,948,000	6,116,333,636	△ 33,385,636
支出			
経常支出計(5)	5,586,286,000	5,381,210,149	205,025,851
経常活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	496,712,000	735,123,486	△ 238,411,486
収入			
施設整備等増収入計(7)	285,580,000	285,580,000	0
支出			
施設整備等減支計(8)	521,387,000	509,518,147	11,818,853
施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 235,767,000	△ 223,938,147	△ 11,818,853
収入			
財務収入計(10)	178,981,000	177,380,482	1,600,568
支出			
財務支出計(11)	1,482,480,000	901,938,000	580,482,000
財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	△ 1,313,569,000	△ 724,607,668	△ 588,961,432
予備費(13)	8,750,000	0	8,750,000
繰越資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	△ 1,061,364,000	△ 213,407,226	△ 847,956,776
東天支支払資金残高(15)	1,361,409,822	1,506,798,943	△ 125,339,121
当課支支払資金残高(14)+(15)	822,118,915	1,283,381,718	△ 971,272,903

事業活動収支計算書 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

法人総括（一般会計+特別会計6+歳出支援1）

勘定科目	24年度決算	23年度決算	増減
収入			
歳入支費等増収入計(1)	3,900,450	3,900,450	△ 127,422
支出			
歳入支費等減支計(2)	3,284,206	3,284,206	△ 292,422
経常活動資金増減(3)=(1)-(2)	616,244	616,244	24,422
収入			
経常収入計(4)	6,116,333,636	6,082,948,000	236,385,636
支出			
経常支出計(5)	5,381,210,149	5,586,286,000	205,025,851
経常活動資金増減(6)=(4)-(5)	735,123,486	496,712,000	238,411,486
収入			
施設整備等増収入計(7)	285,580,000	285,580,000	0
支出			
施設整備等減支計(8)	509,518,147	521,387,000	11,818,853
施設整備等資金増減(9)=(7)-(8)	223,938,147	235,767,000	11,818,853
収入			
財務収入計(10)	177,380,482	178,981,000	238,518
支出			
財務支出計(11)	901,938,000	1,482,480,000	580,482,000
財務活動資金増減(12)=(10)-(11)	724,607,668	1,313,569,000	588,961,432
予備費(13)	0	8,750,000	8,750,000
繰越資金増減合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	1,283,381,718	1,061,364,000	222,017,718
収入			
経常収入計(15)	6,116,333,636	6,082,948,000	236,385,636
施設整備等増収入計(16)	285,580,000	285,580,000	0
施設整備等減支計(17)	509,518,147	521,387,000	11,818,853
施設整備等資金増減(18)=(16)-(17)	223,938,147	235,767,000	11,818,853
財務収入計(19)	177,380,482	178,981,000	238,518
財務支出計(20)	901,938,000	1,482,480,000	580,482,000
財務活動資金増減(21)=(19)-(20)	724,607,668	1,313,569,000	588,961,432
予備費(22)	0	8,750,000	8,750,000
繰越資金増減合計(23)=(14)+(18)+(21)+(22)	1,283,381,718	1,061,364,000	222,017,718
収入			
経常収入計(24)	6,116,333,636	6,082,948,000	236,385,636
施設整備等増収入計(25)	285,580,000	285,580,000	0
施設整備等減支計(26)	509,518,147	521,387,000	11,818,853
施設整備等資金増減(27)=(25)-(26)	223,938,147	235,767,000	11,818,853
財務収入計(28)	177,380,482	178,981,000	238,518
財務支出計(29)	901,938,000	1,482,480,000	580,482,000
財務活動資金増減(30)=(28)-(29)	724,607,668	1,313,569,000	588,961,432
予備費(31)	0	8,750,000	8,750,000
繰越資金増減合計(32)=(23)+(27)+(30)+(31)	1,283,381,718	1,061,364,000	222,017,718

貸借対照表

(平成25年3月31日)

法人総括（一般会計+特別会計6+歳出支援1）

	資産の部			負債の部			
	24年度末	25年度末	増減	24年度末	25年度末	増減	
流動資産	1,480,944,448	2,306,027,061	△ 1,404,183,213	流動負債	200,482,730	1,301,228,718	△ 1,100,775,988
				※（繰越資金 - 繰越共済）	1,299,301,718	1,299,796,943	
固定資産	11,867,196,157	10,813,667,076	627,629,081	固定負債	67,369,333	20,001,065	46,746,368
				負債の部合計	267,852,063	1,421,630,083	△ 1,144,027,823
基本財産	7,184,884,660	6,706,168,740	428,643,948	純資産の部			
その他の固定資産	4,682,311,497	4,067,498,327	406,385,142	基本金	20,491,833	20,491,833	0
（積立預金の合計）	3,760,631,853	3,296,051,585	765,580,368	国庫補助金等特別積立金	2,080,485,646	2,504,177,156	266,304,802
				その他の積立金	3,729,285,820	2,981,100,820	788,000,000
資産の部合計	13,148,040,606	13,711,594,737	△ 566,554,132	次期繰越前繰越収支差額	6,206,183,942	6,714,886,345	△ 446,931,403
				（3月31日現在繰越収支差額）	340,142,288	506,838,877	△ 166,796,389
				繰越金の部合計	12,077,237,645	12,209,704,054	877,473,480
				負債及び純資産の部合計	13,148,040,606	13,711,594,737	△ 566,554,131
繰越繰越繰越額	3,034,761,444	3,016,362,808	24,398,118				

■ 第四回医療事務担当者研修会

子ども発達医療センター

総務課医事係副係長 石井 茂吉

平成25年4月13日(土)～14日(日)の2日間、第四回医療事務担当者研修会を佐賀整肢学園子ども発達医療センター及び佐賀整肢学園からつ医療福祉センターで開催いたしました。今回で四回目となるこの研修会は、九州・沖縄の重症児者施設のうち19施設50名の医療事務担当者の方々に参加いただき、講義・施設見学・グループ討議と内容盛りだくさんの研修会となりました。

講義内容は、「ORCA」「食数把握と保険請求」と題した講義Ⅰを、また、「個別指導・適時調査の実際と対策について」と題した講義Ⅱをそれぞれ行っていただきました。

講義Ⅰではからつ医療福祉センター原センター長から、日々の保険請求業務の重要性やコストパフォーマンスに優れたからつ医療福祉センターの運用システムについて説明いただき、参加者からは「共感と発想の転換や発見を得られた。漠然と抱えていた理想を形にして教えていただいた。できないことはないことも分かった。」との声をお寄せいただきました。また、講義Ⅱでは子ども発達医療センター原総務課長から、個別指導を受ける際の心構えや具体的な対策方法についてご説明いただきました。

施設見学では、からつ医療福祉センターにて患者さんやスタッフの動線を中心に見学を行いました。グループ討議では、協議議題(全25題)に対して事前に参加各施設より回答いただき、その回答内容をまとめたものを資料とし、10～12名程のグループとすることで、参加者が日頃の疑問点を討議しやすい場となりました。

今回初参加の方々からは「次回是非参加したい」という声や、「グループ討議の時間を多く取ってほしい」といった意見もあり、「つながる=情報共有」が求められていることを強く感じました。研修会という場だけでなく、日頃から連絡を取り合える関係づくりをしていながら、医療事務のスキルアップに努めていきたいと思えます。



■ TWIセミナー

からつ医療福祉センター 総務課管理栄養係副係長 岡 真弓

「人の扱い方」10時間、「仕事の教え方」10時間の計20時間の講習を受講させていただきました。TWIとは、Training Within Industry(企業内訓練)の頭文字です。この訓練の基本理念は①人間性の尊重、すなわち人間一人ひとりの存在価値や尊厳を認めるということ ②科学的接近、すなわち作業(業務)上のムリ、ムダ、ムラを取り除くことです。またTWI訓練の基礎訓練(10時間訓練)の特徴は①定型化されていること ②討議と実演によって行われること ③知識より技能、すなわち知るところよりできることを重視 ④講習の進行は平易であり、即効性があることが挙げられます。



以上の理念を基に、20時間みっちり実演を行いながらの訓練でした。

「職場の問題の扱い方」では、目的を決め段階を経て進むことが大切で、中でも事実をきちんとつかむことの大切さをあらためて感じました。「仕事の教え方」では、まず教える側がきちんと準備をしておくこと、特に作業を分解し、急所(大切なポイント)を明確にすることで、より分かりやすく仕事を教えることが出来ることを学びました。「相手が覚えていないのは、自分が教えなかったので」この言葉が印象的で、教えたつもりになっていたことが、多々あったように感じます。何事も段階をきちんと踏み、その後に確認することの大切さも教わりました。管理者としての未熟さを痛感させられましたが、今後このセミナーで学んだこと実践し、より良い職場環境を作るとともに、自分自身も成長していけるよう努力していきたいと思えます。

今回のセミナーに参加させていただき本当にありがとうございました。

新規採用



理事長・副理事長等法人役員を囲んで

こども 寺一樹里

作療療法士



趣味・特技
好きなこと
ダンス
ドライブ

こども 中村 幻香

作療療法士



趣味・特技
好きなこと
ソフトボール
買い物

こども 林田 美聡

作療療法士



趣味・特技
好きなこと
ピアノのんびり
通ぐすこと

こども 山添 由馬

言語聴覚士



趣味・特技
好きなこと
ゲーム
お洒落

こども 大園 泰弘

言語聴覚士



趣味・特技
好きなこと
小説トシ
食べ放題

こども 角下 智美

言語聴覚士



趣味・特技
好きなこと
ピアノ 絵を描くこと、ドライブ、読書

こども 荒巻 良太

言語聴覚士



趣味・特技
好きなこと
大運芸
スイーツ作り

こども 北島 千夏

言語聴覚士



趣味・特技
好きなこと
ベース
K-POP

入社3ヶ月を振り返って、今思うこと

こども 今井 康太

出身は大阪ですが、縁があり佐賀整肢学園に就職することができました。大学は理学学部であり、医療・福祉とは無縁でしたが、障害のある方の活動の幅を広げたいという思いから、この道を進むことと決めました。

辞令交付式では、誓いの言葉を宣誓させていただきました。新規採用職員36名の代表で、大変緊張しましたが、社人として、「利用者本位」と「自己研鑽」「地域貢献」といふ目標に向かって、ともに歩んでいきたいと思います。辞令交付式になりました。配属先は地域支援部総合相談室です。現在、課長事務が主な仕事で、その他にもショートステイの調整や入所手続きなど業務は多岐です。あれから数ヶ月が経ち、新しい環境にも慣れてきました。ご迷惑をおかけすることが多々あります。医療・福祉の専門職としての誇りを持ち、自己を高め、利用者とその家族に還元できるように努めています。今後ともご指導よろしく願いたします。

アーツ 新宮真理奈 生活支援員

私は平成24年4月にオースに入社し、1年目は臨時職員として在宅サービス課に配属になり、1年間楽しく仕事をさせていただきました。今年4月1日に辞令交付式があり、正規職員になることができ、同時に入所サービス課へ配属となりました。辞令交付式を終えてより一層責任感が芽生え、また誇りや自覚を持って日々成長して行きたいと強く思いました。

今後は、環境が変わりまだまだ戸惑うことも多々ありますが、持ち前の明るさを発揮して、利用者の方々から信頼される生活支援員を目指したいです。

また、私の好きなことは読書やボランティア活動です。また、私の好きなことは読書やボランティア活動です。また、私の好きなことは読書やボランティア活動です。

保健員 志岐 吉信 生活支援員

辞令交付式を振り返り、正規職員となった事で身が引きまわります。これまでも臨時、嘱託職員として責任を持って介護及び諸々の業務をおこなってきましたが、正規職員としてこれからはさらに責任ある立場となり、これまで以上にさまざまな事にあたっていかねばならないからです。現在は随先方のようにいろいろな事を教えていただき日々勉強しております。これからは、さらに自分の技術を向上させ、ご利用者様や英の為にがんばってまいります。私事ですが、今より色々な楽しみは家庭でできている責任ですが、土曜日から始め種を揃え、今ですと成長します。今はまだ小さいですが大きく成長するのを楽しみます。私もみんなと清沢先生に根をやし、大きく成長できるように努力していきます。

からつ 松林 宏美 理学療法士

約2週間の研修の後、辞令交付式を迎え本当に佐賀整肢学園の一員として働くことが出来るのだと実感しました。精一杯努力して楽しく働こうという期待と、新社会人として人々との関わりで働くという不安の2つの気持ちがありました。いざ動き始めることと緊張の毎日でも慣れようと思死、あつという間の1ヶ月でした。そして1月、月と通り入課の先輩方、多くのスタッフの皆様、そして利用者様という沢山の皆様から、勇気にもなれたように感じます。現在は、少しずつ利用者様との関わりがもてるようになり、業務にも慣れてきています。その反面悩むことも多々落ち込むことがありますが、常に心づかみを忘れずに利用者様に笑顔を見せていただければ、今後とも頑張っていきたいと思えます。

目の係 定松智恵子 生活支援員

日々の業務に勤務し始めてちょうど5年が経ち、6年目の4月から正規職員として採用いただきました。30数年ぶりの採用試験と面接、新規採用職員研修、4月の辞令交付と緊張の連続でしたが、そんな日々を楽しく自分もいました。この歳で我が子と同年代の方たちと一緒に研修を受けることができるなんて数年前には想像もしていなかったからです。この新鮮な気持ち、日々の業務の中で最年長の私を正規職員として採用いただいた感謝の気持ちを忘れず、誠心誠意で利用者支援に邁進し、自己研鑽とスキルアップに挑戦したいと思えます。

向陽道 内田 喬太 生活支援員

まだまだ肌寒い所もあった4月から、早い梅雨明けと猛暑を感じる7月となりました。その間わずか3ヶ月ほどですが支援員としてあたたかく過ごしていたように感じます。慣れたこともあれば、新たに覚えることや気付き、反省が出てくる毎日です。

普段は雨が降ろうが、天気の良いほうが暇があれば読書や時間を費やしています。厚川昌夫とグレッグ・イーン、辻村美深がお気に入りです。先日、地球ゴマを買いました。コマのようにラララと居る所が回っておりますが、意外と安定していてタフで倒れにくい所もありますので、利用者にもおもしろく、寄り添った支援をしていきたいと思います。

用者紹介

皆様よろしくお願ひします!!



こども 浅山 由利子

薬剤師



趣味・特技
好きなこと
ピアノが弾けます、裁縫、ウィンドショッピング

こども 古川 修三

生活支援員



趣味・特技
好きなこと
玉ねぎ収穫が早いことです、ツーリング、娘とのショッピング

こども 今井 康太

事務員



趣味・特技
好きなこと
走ること
チャリ旅

こども 西寄 美佳

看護師



趣味・特技
好きなこと
水泳、読書
ゲーム

こども 坂本 佳美

看護師



趣味・特技
好きなこと
テニス
旅行

こども 山田 美恵子

看護師



趣味・特技
好きなこと
バレーボール、
宇海人の黒ビール

こども 喜多 実紗

保育士



趣味・特技
好きなこと
料理
読書

こども 吉村 唯

保育士



趣味・特技
好きなこと
ゴルフ
ファッション

こども 小瀬 弘嗣

生活支援員



趣味・特技
好きなこと
バスケットボール
ゴルフ

こども 森 永 ひかる

生活支援員



趣味・特技
好きなこと
ピアノ

こども 小野 里美

看護師



趣味・特技
好きなこと
バレーボール
買い物

こども 白水 智聡

看護師



趣味・特技
好きなこと
ソフトボール
読書

こども 森 田 恵里花

保育士



趣味・特技
好きなこと
新体操ができます
壁画などの制作

こども 西川 美保子

生活支援員



長距離を早足で歩きます。裁縫、事務用品が詳しい、映画鑑賞、健康に関する情報収集

オークス 永田 久美子

生活支援員



趣味・特技
料理（ミートスバゲッティが得意です。）

オークス 新宮 真理奈

生活支援員



趣味・特技
野球観戦（純売ジャイアンツのU選手への応援）

オークス 浜岡 美空

生活支援員



趣味・特技
音楽鑑賞（KPOPが好いです。特に東方神起を聴きます。）

清涼苑 志岐 吉信

生活支援員



趣味「映画鑑賞」
特技「雑学」

からつ 淵 宏之

生活支援員



趣味・特技
好きなこと
ドライブ
音楽鑑賞

からつ 宮崎 由紀子

生活支援員



趣味・特技
好きなこと
音楽鑑賞

からつ 松林 宏美

理学療法士



趣味・特技
好きなこと
映画鑑賞

からつ 麻生 真理子

理学療法士



趣味・特技
好きなこと
楽器を弾くこと

からつ 瀧岡 志穂

言語聴覚士



趣味・特技
好きなこと
探索することです

からつ 村尾 朋美

言語聴覚士



趣味・特技
好きなこと
日曜大工、
読書

日の隈 松 智恵子

生活支援員



趣味・映画鑑賞
お菓子作り
特技：書道

向陽園 内田 喬太

生活支援員



趣味・特技
好きなこと
読書

事業所 TOPICS

こども発達医療センター

さくら会



4月21日に平成25年さくら会を行いました。当日は退園者・職員OB・地域等多数の方々に来園していただきました。さくら会が退園児同窓会・OB会を兼ねている事もあり、あちらこちらで久しぶりの再会を喜ばれていました。過去のアルバムコーナーやビデオ上映では、利用者・職員の昔の写真が映される度に、「わあー」と歓声があがり大変盛り上がっていました。「来年も会おうね」と皆さん互いに約束されていたりして、充実した会となりました。

オークス

カクテルパーティー

今回で13回目となるオークスカクテルパーティー。今年は、プロのパーテナーの方にカクテルを作っていただきました。

シェーカーを振る音が心地よく響き、おいしいカクテル、オードブルを利用者の皆さん楽しまれました。

また、佐賀交響楽団在籍の職員によるバイオリンコンサートも行い、情熱大陸曲「エトピリカ」やドリカムの「未来予想図Ⅱ」など、生の演奏に感動されていました。



かんざき清流苑

開苑記念祭



5月11日第15回かんざき清流苑開苑祭が盛大に開催されました。アトラクションでは松川流翠会様による華麗な日本舞踊や西九州大学軽音楽サークル様による歌や会場全員での合唱に大盛り上がりでした。食事は豪華な手作りお弁当と手作りバイキング料理でみなさん大喜び。またみなさまの目の前で料理を実演し温かい料理をふるまいました。ご家族様や地域の方々と楽しくふれあえた一時でした。

卒園式

からつ医療福祉センター

平成 25 年 3 月 30 日に、まつぼっくり教室、アルトンあかりの卒園式が行われました。

児童福祉法の改正に伴い、知的障害児通園施設から児童発達支援センター（まつぼっくり教室）、重症心身障害者通園施設から児童発達支援事業（アルトンあかり）に移行して初めての卒園式となりました。

今回卒園されたのは、まつぼっくり教室 10 名、アルトンあかり 3 名 計 13 名の園児さんです。

卒園生の皆さんは、保護者様をはじめ関係機関の来賓の方々、スタッフに見守られながら、立派に式に臨むことができました。

卒園児の皆さんの日々の成長を、参加者全員で共感できたすばらしい卒園式となりました。



日帰り旅行

かんざき日の隈寮



日の隈寮では、今後の見通しに応じて 3 つの個別支援班に分かれ活動をしています。中でも日帰り旅行は最も楽しみにされている行事です。5 月 30 日には個別支援 B 班のメンバーの希望で、久留米市成田山と水天宮の寺社巡りをしました。寺社の景観を楽しみつつ、自分や家族の健康を願い参拝しました。成田山では日本最大級の 62m ある慈母大観音の中を上り、久留米の街を見渡しました。昼食ではおしゃべりなランチに、とても満足されていました。普段あまり外出されない方も積極的に参加され、笑顔が多く見られたとても良い日帰り旅行となりました。

観桜会

佐賀向陽園・わいわい

去る平成 25 年 4 月 3 日に、佐賀向陽園の開園 4 周年祭及びわいわい共催による観桜会が行われました。

毎年、佐賀向陽園の園庭にて開園祭を取り行い、その後、皆さんで花見等を楽しまれています。

今年は桜が早咲きではありましたが、地元の金立ボランティア、県担当課や法人内施設からも利用者や職員の方にご参加頂きました。晴天にも恵まれ、桜を眺めながらの昼食に始まり、職員による手作りの余興、カラオケや踊りなどで楽しい時間を過ごされ、たくさんの笑顔が見られました。



クローズアップ

在宅サポートセンターかんざき清流苑（サービス付き高齢者向け住宅及び居宅サービス事業所）新築工事進捗状況

現在、かんざき清流苑の隣接地に、サービス付き高齢者向け住宅及び居宅サービス事業所（デイサービスセンター、居宅介護支援事業所）の新築工事を行っています。1階は既設のデイサービスセンター（定員40名）及び居宅介護支援事業所が移転し、2階はサービス付き高齢者向け住宅（23室）となります。

サービス付き高齢者向け住宅とは、高齢者の安心を支えるサービスを提供するバリアフリー構造の住宅です。住宅としての居室の広さや設備、バリアフリーといったハード面の条件を備えるとともに、ケアの専門家による安否確認や生活相談サービスを提供することなどにより、高齢者が安心して暮らすことのできる環境を整えます。

開設は平成25年11月を予定しており、今後、地域における在宅福祉サービスの拠点としての一層の機能強化を図っていききたいと思います。



<入居等のお問い合わせ先> 佐賀整肢学園・かんざき清流苑

電話 0952-52-8890 担当者 谷口、江里口

佐賀整肢学園ソフトボールクラブ



昨年度まで古川監督の指導のもとで、ソフトボールクラブも着実にレベルアップしていきました。今年度より原新監督率いるチームで、県大会出場を目標として、日々練習に励んでおります。

新メンバーも加わり、一層チームに結束力も増し、明るく楽しいチームです。

今シーズン初戦は、劇的なサヨナラ勝ちで初戦突破しました。続く2回戦は惜しくも敗れましたが、次の大会に繋がる試合内容でした。

こども発達医療センターの中庭を利用し、毎週練習をしております。ソフトボールに興味がある方、体を動かしたい方はぜひお気軽にご参加下さい。

新メンバー（初心者でも大歓迎）、マネージャー募集中です。

<問い合わせ先> 佐賀整肢学園 こども発達医療センター 0952-98-2211 担当者 下平

局長随想

懐かしい「あじさい祭り」

今号の表紙は、唐津市相知町の「見帰りの滝」をバックにしたあじさいの写真である。「日本の滝100選」にも選ばれている見帰りの滝は、九州一の落差100mを誇り、立ち帰ってまた見たくなることから「見帰りの滝」という名前が付けられたようだ。また、この滝はあじさいの名所としても知られており、毎年6月には「あじさいまつり」が開催されている。

この時期には、滝周辺と下流の渓谷沿いに、約50種類4万株の色とりどりのあじさいが咲き誇り、県内外から多くの見物客が訪れる観光名所となっている。

あじさいは、滝近くの川魚料理店の女将さんが植え付けられた数本のあじさいからスタートして、その後町内の住民の方々が増やして行かれて、現在の規模にまで拡大したと聞いている。

筆者も、今から20数年前に、唐津市と合併前の旧相知町役場に派遣されて勤務していた頃、滝周辺であじさいの植栽を行う住民のボランティア団体に加入して、植栽活動に参加した経験を有している。また、滝と対面して架かっている吊り橋「あじさい橋」の整備にも関わった。その当時の相知町の住民の方々との交流は、今でも懐かしく楽しかった思い出となって残っているが、これまで営々と続けられてきた地域住民の方々の地道な活動が、今まさに花開いたといえる。

あじさい祭りも今年で25回目を迎え、今や佐賀県の梅雨の時期を代表する一大イベントになっており、今後の末長い、更なる発展を期待しているところである。

ボランティア・施設見学・実習生受け入れ

(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

ボランティア 貴重なお時間を頂きありがとうございました



【こども発達医療センター】	九電友の会 様 親和会 様 しゃちの会 様 松原「ふれあいサロンめばえ」会 様
【オークス】	川原アヤ子様 (生け花サークル) 大島 京子様 (生け花サークル) 吉富 大樹様 (陶芸サークル) 田村 静二様 (絵画サークル) 木下千恵子様 (音楽サークル) 坂井ツギエ様 (書道サークル) 坂井スミ子様 (書道サークル)
【かんざき清流苑】	富の会様、鶴乃会様 音楽愛好会様 日舞松川流翠会様 西九州大学軽音楽サークル様 ヒューマンドレミ様
【からつ医療福祉センター】	折尾幸子 様 (利用者へのパン教室) 川打恒子 様 (利用者への書道教室) 辰野真由美 様 (利用者への手芸教室) 田村静二 様 (利用者への絵画教室) 無津呂正 様 (利用者への陶芸教室)
【かんざき日の隈寮】	佐賀広域消防局 消防音楽隊 様 むつごろうの会 様
【向陽園・わいわい】	日瀬組仏教婦人会 様

施設見学 ご訪問ありがとうございました



【こども発達医療センター】	呼子町地域婦人会 様 NPO 法人ヒーリングファミリー 様 みやま市しょうがい者・家族・支援者を結ぶ会 様
【オークス】	社会福祉法人長崎県障害者福祉事業団 つくも苑様 5名
【かんざき清流苑】	久留米市金丸校区社会福祉協議会様 30名 西九州大学様 20名
【からつ医療福祉センター】	唐津特別支援学校 様 九州沖縄縄文施設医療事務担当者研修会 様
【かんざき日の隈寮】	野坂の浦莊 様

実習生受け入れ 今後のご活躍をお祈り致します



【こども発達医療センター】	西九州大学理学療法専攻 5名 医療福祉専門学校緑生館 19名 佐賀市医師会立看護専門学校 37名 佐賀歯科衛生専門学校 14名 佐賀銀行 10名
【オークス】	佐賀女子短期大学健康福祉学科介護福祉専攻 3名
【かんざき清流苑】	西九州大学介護福祉学科 2名 神埼清明高校 11名 佐賀女子高校実習 14名
【からつ医療福祉センター】	筑紫女学院大学社会福祉学科 1名 西九州大学リハビリテーション学部 1名 神戸学院大学リハビリテーション学部 1名
【かんざき日の隈寮】	西九州大学社会福祉学科 3名

お知らせ

法人内行事予定 (抜粋)

7月	8月	9月
1日 法人内施設長等連絡会議	1・2日 武雄療育キャンプ (こども)	2日 法人内施設長等連絡会議
4日 七夕会・素麺会 (清流苑)		13日 花火大会 (こども)
4・5日 七夕会 (こども)	5日 法人内施設長等連絡会議	敬老会 (日の隈)
5日 七夕会 (日の隈寮)	6日 夏季体験学習 (こども)	14日 敬老会 (清流苑)
10日 そうめん流し (日の隈寮)	13~15日 夏季家庭療育 (こども)	病棟会 (こども)
12日 施餓鬼法要 (向陽園)	17日 サッカー親戦招待 (こども)	15日 敬老ふれあい秋祭り (向陽園・わいわい)
20日 夏祭り (からつ)	20日 野球親戦招待 (こども)	28・29日 SVC キャンプ (こども)
	27日 ビアパーティー (オークス)	
	31日 納涼祭 (日の隈)	

編集後記

佐賀整肢学園の広報誌の編集委員を担当することになりました。

市民の皆様、関係機関の皆様、法人全職員の皆様に佐賀整肢学園のことを沢山知ってもらおうと様々な企画ができればと考えております。今回は平成25年度新規採用職員の皆様の紹介を特集記事として掲載させていただきました。新規採用者の皆さんにとっては、何事もはじめてのことばかりで、とまどい疲れる3ヶ月間だったのではと思います。いよいよ夏本番です。酷暑に負けない情熱で、皆様のますますのご活躍をお祈りいたしております。

広報誌へのご意見やご感想を大募集しております。お気軽に法人事務局までお寄せ下さい。

(T. S)